



## 2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月12日

上場会社名 株式会社レントラックス 上場取引所 東  
 コード番号 6045 URL <https://www.rentracks.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山崎 大輔  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 梶尾 幸介 TEL 03-3878-4159  
 配当支払開始予定日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	3,297	14.6	881	1.0	875	1.2	560	4.8
2025年3月期第3四半期	2,876	19.1	890	94.7	885	99.9	588	92.9

(注)包括利益 2026年3月期第3四半期 574百万円 ( 5.0%) 2025年3月期第3四半期 604百万円 (52.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
		円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	71.37		
2025年3月期第3四半期	74.95		

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	8,892	3,877	43.6
2025年3月期	10,649	3,578	33.6

(参考)自己資本 2026年3月期第3四半期 3,877百万円 2025年3月期 3,578百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期		0.00		23.00	23.00
2026年3月期(予想)		12.00			
				12.00	24.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,102	6.2	1,317	15.4	1,279
				13.6	719
					7.7
					91.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

以外の会計方針の変更：無

会計上の見積りの変更：無

修正再表示：無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	7,975,800 株	2025年3月期	7,975,800 株
期末自己株式数	2026年3月期3Q	119,668 株	2025年3月期	119,668 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	7,856,132 株	2025年3月期3Q	7,856,132 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書 .....	4
四半期連結包括利益計算書 .....	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	5
(セグメント情報等の注記) .....	6
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間（2025年4月1日から2025年12月31日）におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の持ち直しやインバウンド需要の回復、企業の設備投資意欲の底堅さを背景に、緩やかな回復基調が継続しております。一方で、為替相場の変動、資源価格・原材料価格の高止まりに加え、海外経済の減速懸念、地政学的リスクの長期化、ならびに米国の通商政策や各国の金融政策の動向が世界経済に与える影響など、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、株式会社電通グループの「2024年日本の広告費」によれば、2024年の日本の総広告費は7兆6,730億円と、前年比104.9%と過去最高となりました。その中でも当社グループが属するインターネット広告市場においては、インターネット広告媒体費が2兆9,611億円（前年比110.2%）と継続して高い増加率を保っております。

当社グループでは、主力の成果報酬型広告サービス事業において、金融、自動車、エステクリニック、転職求人、土業、不動産関連など既存の各ジャンルにおける広告主様への注力を継続するとともに、物販等のその他新規分野の広告主様に対して営業の強化を図り、また広告掲載媒体運営者様に対して、より一層の連携強化に努めております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高3,297,672千円（前年同四半期比114.6%）、営業利益881,731千円（同99.0%）、経常利益875,286千円（同98.8%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は560,674千円（同95.2%）となりました。

セグメント別の売上高は、成果報酬型広告サービス事業が1,617,135千円（同99.0%）、検索連動型広告代行事業が125,944千円（同326.5%）、中古建設機械マーケットプレイス関連事業が1,328,300千円（同151.2%）、その他の事業が226,292千円（同69.4%）となっております。また、セグメント利益は、成果報酬型広告サービス事業が1,601,038千円（同98.0%）、検索連動型広告代行事業が52,356千円（同135.7%）、中古建設機械マーケットプレイス関連事業が213,597千円（同176.6%）、その他の事業が133,911千円（同65.1%）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は8,892,077千円となり、前連結会計年度末と比較して1,757,438千円の減少となりました。これは、現金及び預金が1,786,632千円、受取手形及び売掛金が54,319千円、商品及び製品が28,983千円、原材料及び貯蔵品が37,736円、貸倒引当金が133,594円、前払費用が13,934千円減少したこと等が主な要因であります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は5,014,392千円となり、前連結会計年度末と比較して2,056,914千円の減少となりました。これは、買掛金が238,075千円、短期借入金が1,349,852千円、未払法人税等が426,543千円減少したこと等が主な要因であります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は3,877,684千円となり、前連結会計年度末と比較して299,475千円の増加となりました。これは、利益剰余金が285,710千円、その他有価証券評価差額金が3,433千円増加したこと等が主な要因であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月15日の「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流动資産		
現金及び預金	6,114,525	4,327,893
受取手形及び売掛金	3,351,807	3,297,487
商品及び製品	182,040	153,056
原材料及び貯蔵品	51,248	13,512
前払費用	258,386	244,451
その他	102,259	141,457
貸倒引当金	△142,040	△8,446
流动資産合計	9,918,227	8,169,412
固定資産		
有形固定資産	48,122	42,476
無形固定資産		
その他	11,322	15,471
無形固定資産合計	11,322	15,471
投資その他の資産		
投資有価証券	599,891	614,988
関係会社株式	10,000	10,000
長期未収入金	201,809	160,033
繰延税金資産	28,552	5,770
その他	31,149	32,157
貸倒引当金	△199,559	△158,233
投資その他の資産合計	671,844	664,717
固定資産合計	731,288	722,665
資産合計	10,649,516	8,892,077
<b>负债の部</b>		
流动负债		
買掛金	2,379,863	2,141,787
短期借入金	3,652,132	2,302,280
未払法人税等	432,267	5,723
賞与引当金	58,800	28,800
株主優待引当金	45,365	5,815
その他	409,221	373,738
流动负债合計	6,977,649	4,858,145
固定负债		
长期借入金	91,992	93,508
繰延税金負債	—	59,809
退職給付に係る负债	1,665	2,929
固定负债合計	93,657	156,247
负债合計	7,071,306	5,014,392
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	440,096	440,096
资本剩余金	346,096	346,120
利益剰余金	2,681,895	2,967,605
自己株式	△66,759	△66,759
株主資本合計	3,401,327	3,687,062
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	172,469	175,903
為替換算調整勘定	4,412	14,679
その他の包括利益累計額合計	176,881	190,582
非支配株主持分	0	39
純資産合計	3,578,209	3,877,684
负债純資産合計	10,649,516	8,892,077

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	2,876,548	3,297,672
売上原価	877,846	1,296,768
売上総利益	1,998,702	2,000,903
販売費及び一般管理費	1,108,316	1,119,172
営業利益	890,385	881,731
営業外収益		
受取利息	1,460	6,111
受取配当金	9,320	8,255
仕入割引	1,108	1,113
為替差益	—	2,444
償却債権取立益	6,109	—
その他	1,111	1,752
営業外収益合計	19,109	19,678
営業外費用		
支払利息	19,316	22,464
為替差損	738	—
投資事業組合運用損	3,377	3,183
その他	239	474
営業外費用合計	23,671	26,122
経常利益	885,823	875,286
特別利益		
固定資産売却益	4	—
貸倒引当金戻入額	48,429	—
新株予約権戻入益	360	—
特別利益合計	48,793	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	30,000
特別損失合計	—	30,000
税金等調整前四半期純利益	934,617	845,286
法人税等	345,774	284,600
四半期純利益	588,843	560,686
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	588,843	560,674

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	588,843	560,686
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,271	3,433
為替換算調整勘定	4,309	10,267
その他の包括利益合計	15,581	13,700
四半期包括利益	604,424	574,386
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	604,424	574,375
非支配株主に係る四半期包括利益	—	11

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	11,805千円	11,749千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	成果報酬型 広告サービス 事業	検索連動型 広告代行事業	中古建設機械マ ーケットプレイ ス関連事業	計		
売上高						
日本	1,613,373	38,568	187,100	1,839,042	160,746	1,999,789
アジア	19,994	—	671,702	691,696	165,288	856,984
ヨーロッパ	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	19,774	19,774	—	19,774
顧客との契約から 生じる収益	1,633,367	38,568	878,577	2,550,514	326,034	2,876,548
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	1,633,367	38,568	878,577	2,550,514	326,034	2,876,548
計	1,633,367	38,568	878,577	2,550,514	326,034	2,876,548
セグメント利益	1,633,367	38,568	120,941	1,792,878	205,823	1,998,702

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、媒体運営事業、コンテンツ販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	成果報酬型 広告サービス 事業	検索連動型 広告代行事業	中古建設機械マ ーケットプレイ ス関連事業	計		
売上高						
日本	1,576,871	125,944	251,956	1,954,772	91,747	2,046,520
アジア	40,263	—	1,014,906	1,055,170	134,544	1,189,715
ヨーロッパ	—	—	32,500	32,500	—	32,500
その他	—	—	28,937	28,937	—	28,937
顧客との契約から 生じる収益	1,617,135	125,944	1,328,300	3,071,380	226,292	3,297,672
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	1,617,135	125,944	1,328,300	3,071,380	226,292	3,297,672
計	1,617,135	125,944	1,328,300	3,071,380	226,292	3,297,672
セグメント利益	1,601,038	52,356	213,597	1,866,991	133,911	2,000,903

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、媒体運営事業、コンテンツ販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

(重要な後発事象)

(取得による企業結合)

当社は、2026年1月21日開催の取締役会において、以下のとおり井嶋金銀工業株式会社（以下、井嶋金銀工業）の株式を取得し子会社化することを決定し、同日付で井嶋金銀工業の株主との間で株式譲渡契約を締結しております。なお、2026年2月9日付で株式を取得しております。

1. 企業結合の概要

(1) 株式の取得の目的

当社グループは、中古建設機械マーケットプレイス関連事業を展開しており、リユース分野における事業運営を行っております。

井嶋金銀工業は、貴金属のリサイクル、精錬、加工および販売を主たる事業としております。

当社は、井嶋金銀工業を子会社化することにより、当社グループの事業との関連性を踏まえた事業運営が可能であると判断し、本株式取得を決定いたしました。

(2) 企業結合日

2026年2月9日

(3) 企業結合の法的形式

現金を対価とした株式取得

(4) 結合後企業名称

名称に変更はありません。

(5) 取得した議決権比率

95%

(6) 取得企業を決定するに至る主な根拠

当社株式取得により、井嶋金銀工業株式の95%を取得することによるものです。

2. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

当事者間の守秘義務契約により非開示とさせていただきますが、適切なデューディリジエンスを実施の上、公正妥当と考えられる金額で決定しております。

3. 主要な取得関連費用の内訳及び金額

現時点では確定しておりません。

4. 発生したのれん（または負ののれん）の金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

5. 企業結合日に受け入れる資産および引き受ける負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。

(多額な資金の借入)

当社は、2026年1月21日開催の取締役会において、今後の資金需要に対応することを目的として、多額な資金の借入を行うことを決議し、下記のとおり実行しております。

1. 資金使途 : 株式取得（企業結合）資金

2. 借入先 : 株式会社みずほ銀行

3. 借入金額 : 2,000百万円

4. 借入金利 : 基準金利+スプレッド

5. 借入実行日 : 2026年2月9日

6. 借入期間 : 5年

7. 担保の有無 : なし